

学びとワーク

参加募集中!

ディスカッション

# 地域 プロデューサー 実践講座

Community Producer Practice Course

地域への想いを形に。分析・企画・実践を通して  
地域プロジェクトを磨く、伴走支援つき実践講座

支え合う

応募締切

2024  
7/31  
水

DAY  
1

8/31

10:00  
17:00

会場

カクイックス  
交流センター

- 開講式  
オリエンテーション
- 座学  
「地方創生と地域  
コミュニティの役割」
- 座学  
「地域プロジェクト  
実践者プレゼン」
- メンターパネル  
ディスカッション  
「地域プロジェクトで  
意識すべき事と仮説  
の立て方」

DAY  
2

9/14

10:00  
17:00

会場

北薩地域  
公民館(予定)

- ワーク  
想いの共有と  
目標設定
- 座学  
「現状分析から考える  
地域の可能性」  
「目標と仮説の設定」
- ワーク  
SWOT分析・クロス  
SWOT分析を用いた  
現状分析ワーク

DAY  
3

10/19

10:00  
15:00

会場

各視察先  
現地

- 現場視察  
県内の地域プロジ  
ェクト先進地域を  
訪問する視察研修

【視察先】  
南九州市額娃町・始良  
市平松・日置市日吉町

※希望先を選択できます  
が、ご希望に添えない場  
合がありますのでご了承  
ください。

※日置市日吉町のみ9月  
15日(日)に実施。  
別途、後日オンラインで  
座談会を開催。

テーマに分かれたゼミ活動

5つのゼミから1つ選び、メンター・同期ゼミ生とのディスカッションを通して学び合う

DAY  
4

11/16

10:00  
17:00

会場

大隅地域  
公民館(予定)

- ワーク  
企画書作成・発表  
相互フィードバック
- メンター・事務局  
との個別相談・フィ  
ードバックタイム
- 座学  
「場づくりの基礎  
～ファシリテーション  
基礎知識～」

実践期間

自分の企画を実践し、今後の展開を考える

DAY  
5

12/21

10:00  
17:00

会場

南薩地域  
公民館(予定)

- 中間報告会  
企画実践の経過報  
告とメンター・事務  
局・受講生からのフィ  
ードバック
- 座学  
「情報発信と伝え方  
～広報・協力者集め  
のポイントと共感を  
広める伝え方～」

DAY  
6

2/15

10:00  
17:00

会場

カクイックス  
交流センター(予定)

- 成果報告会  
企画実践の経過報  
告とメンター・事務  
局・受講生からのフィ  
ードバック
- 振り返り・  
閉講式
- 過去受講生の  
活動プレゼン
- 受講生・過去  
受講生・メン  
ター・一般参  
加者での全体  
交流会

詳しくは  
裏面へ

主催

鹿児島県男女共同参画局暮らし共生協働課

事務局

一般社団法人横川kito

# Community Producer Practice Course 地域プロデューサー実践講座

全6日間の本編講座と、テーマごとのゼミ活動を軸に、

「現状の振り返り・分析→仮説・企画立案→実践」に取り組みます。

地域現場で活躍するメンターの伴走支援を受けながら、自分にあった着実な一歩を踏み出しましょう！

みんなで学ぶ

## 本編講座 × ゼミ活動

グループで深める

全6日間の全受講生共通講座。各種講座とワークショップを通して、地域づくりに必要なスキル・考え方等を学びながら、「現状の振り返り・分析→仮説・企画立案→実践」に取り組みます。

少人数グループで、活動をより深めていくためのゼミ活動。地域現場で活躍するメンターが、ゼミに所属する受講生の企画や活動について、実践を意識した伴走支援を行います。

### 本編講座 特別講師

#### 岩崎 恭典 氏

学校法人暁学園 顧問  
四日市大学 名誉教授  
公益財団法人

ささえあいのまち創造基金 代表理事

京都府宇治市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒、早稲田大学大学院政治学専攻自治行政博士課程前期修了。自治省外郭の研究所を経て、1995年から中央学院大学、四日市大学で地方自治論/コミュニティ論を講じる。2017~23年四日市大学学長、2011~2019年、三重県教育委員・委員長。



### ゼミ・コース一覧

#### ①「地域資源活用ゼミ」事業化コース

地域資源を活用した活動内容で起業・副業等の事業化を目指す

#### ②「地域資源活用ゼミ」活動推進コース

地域資源を活用した活動内容で、ボランティアベースでの継続的な活動推進を目指す

#### ③「社会課題解決ゼミ」事業化コース

課題解決を目的とした活動内容で起業・副業等の事業化を目指す

#### ④「社会課題解決ゼミ」活動推進コース

課題解決を目的とした活動内容で、ボランティアベースでの継続的な活動推進を目指す

#### ⑤「伝える・深める編集ゼミ」

地域の情報発信や活動者のサポート等「伝える」「支える」分野での活動を目指す

## 各ゼミ・コースメンターのご紹介

### 地域資源活用ゼミ/事業化コース



#### 加藤 潤

(株)マルノコロガ 代表取締役  
NPO法人顔姪おこそ会 副理事長  
2010年に顔姪町で観光養殖場「タツノオトシゴハウス」を立ち上げ、地域、行政と連携し、地域ぐるみで観光地に成長させる。石垣商店街を中心に顔姪町内で多くの空き家を交流拠点や宿に再生し、交流人口や移住者呼び込む。九州各地で、空き家再生のハードからソフトまでを担う。

### 地域資源活用ゼミ/事業化コース



#### 上村 清志

公益財団法人かごしま産業支援センター 事務局長  
共生・協働の地域社会づくりの推進のために、地域コミュニティやNPO施策、「鹿児島未来170人会議」や「地域づくりプロデューサー養成講座」等の実施に携わる。「地域へ飛び出す公務員」を掲げ「鹿児島県庁コミュニティ大工倶楽部 C.D.C」を立ち上げ、仲間とともに県内各地の現場で活動。

### 社会課題解決ゼミ/事業化コース



#### 種子田 璃紗

一般社団法人ARU 代表理事  
Kids Cafe & Bar LINK リンク代表  
「親子が憩える居場所をつくりたい」と、姶良市重富にコミュニティカフェ「Kids Cafe & Bar LINK」を開業。類似合える地域づくりを目指し、PTA・子ども食堂・フードバンクなどを通して目の前を取りこぼさない、社会課題の解決に奮闘中。

### 伝える・深める編集ゼミ



#### 上 泰寿

フリーランス編集者

ケアの編集者。事業者の伴走者として日々鹿児島県内を走り回る。「紙・ネットで発信しない前提」のインタビューサービス『はもん~hamon~』を展開。編集視点で企業に第三者として入り社員の内面・ビジョン整理や、社会復帰支援のサポート等の事業も行っている。

### 社会課題解決ゼミ/事業化コース 伝える・深める編集ゼミ



#### 白水 梨恵

一般社団法人横川kito 代表理事  
一般社団法人テンラボ プロデューサー

2020年に霧島市横川町の地域活性化を目的とした一般社団法人横川kitoを立ち上げ、並行して横川町を拠点に鹿児島県内の地域づくり事業を行っている。霧島市文化財保護審議委員、NPO法人ETIC.ローカルベンチャーラボメンターを務める。

### 地域資源活用ゼミ/社会課題解決ゼミ/活動推進コース



#### 井料 明歩

和繼 代表  
一般社団法人横川kito  
アートディレクター

人と人との架け橋を掲げ、2020年より表現者、グラフィックレコーダーとして活動。街中で表現活動をしつつ、アーティストの人材育成に関わる。2023年ブランド「和繼」を設立。ブランドを通じて「自分を見つける、見つめる」きっかけを提供すべく活動中。

### 要チェック!

【対象】 本県に在住し、県内の地域づくりに取り組んでいる方、または取組を始めようとしている方(地域コミュニティ・団体・地域おこし協力隊・行政職員等)

【定員】 30名

【参加費】 無料 ※会場までの交通費・宿泊費・通信費等は各自

【参加方法】 対面参加 ※育児・介護・離島居住など、やむをえない事情がある場合は一部オンライン参加も可能です。詳しくは事務局へお問合せください。

【応募方法】 右記のWEB申込フォームから必要情報をご記入の上、お申込みください。メールでのお申込みをご希望の場合は問合せ先までご連絡ください。受講申込みの結果については8月中旬に連絡いたします。申込者が定員を超えた場合は、応募内容をもとに選考を行います。

【応募締切】 2024年7月31日(水)

### 募集内容

### 応募はこちら

応募締切  
2024  
7/31  
水



<https://shinsei.pref.kagoshima.jp/08089dLV>

※提出いただいた個人情報は、県および本講座事務局(一般社団法人横川kito)において講座運営のためにのみ使用します。